

# ななお 商工会議所 だより

09 No. 633  
2023

<https://nanao-cci.or.jp>  
mail:office@nanao-cci.or.jp



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



表紙写真：七尾城まつり 写真提供：矢田郷地区コミュニティセンター

C  
O  
N  
T  
E  
N  
T  
S

- P2 北陸電力(株)七尾大田火力発電所視察/  
「中小企業白書・小規模企業白書の概要」説明会を開催!
- P3 青年部だより/女性会だより/  
2023年全国あんざんコンクール七尾大会
- P4 八百屋さんから学ぶ!店舗の活性化セミナー/  
起業を目指す人のための「七尾創業アカデミー」始まる
- P5 景況・業況動向調査結果報告
- P6 RUNNER～後継者の挑戦～

- P8 事業承継アンケート調査結果
- P9 消費税インボイス制度が始まります!/  
セミナーのご案内
- P10 次世代商業空間で出店しませんか/  
新規会員募集中!/  
会議所だよりに広告を載せてみませんか?
- P11 トレンド通信/行事カレンダー
- P12 アクサ生命

## 北陸電力(株)七尾大田火力発電所 七尾大田火力発電所2号機 木質バイオマス混焼施設・ 新規石炭灰処分場建設現場視察



視察の様子

8月9日(木)、当所杉野会頭、神野副会頭、北原副会頭、木下副会頭ら商工会議所関係者は、北陸電力(株)七尾大田火力発電所 木質バイオマス混焼施設・新規石炭灰処分場建設現場の視察を行いました。

七尾大田火力発電所は、将来にわたる電力の安定供給の確保と原子力・石炭火力を中心とした電源の多様化を進める中で建設された海外炭を燃料とする発電所です。現在、1号機50万kw(平成7年3月運転開始)、2号機70万kw(平成10年7月運転開始)計120万kwが営業運転しています。



建設現場風景

今回、視察した七尾大田火力発電所2号機木質バイオマス混焼施設は、石炭火力発電所の更なる低炭素化を目的に、国内の木質チップにより木質バイオマス混焼に加えて、海外のペレット燃料を利用することにより、木質バイオマス混焼を拡大します。

【混焼計画】木質バイオマス使用量は、約38万t/年。バイオマス発電電力量約7.5億kwh/年。CO2削減量 約50万t/年。

また、新規石炭灰処分場は、発電所の運転に伴い年間約30万t発生するばいじん、燃え殻は主にセメント原料や土木資材として有効利用を拡大してきているが、有効利用できなかった残りのばいじん、燃え殻は現在、発電所に隣接する海域に設置した管理型最終処分場に埋立を行っています。既設の海域処分場の埋立残容量が減少している現状を踏まえ、新たに陸域に管理型最終処分場を設置します。

【計画概要】埋立容量 約167万 $m^3$ (1期 約103万 $m^3$ 、2期 約64万 $m^3$ )、  
工事期間(1期建設工事)：2022年5月～2025年度中

## 「中小企業白書・小規模企業白書の概要」説明会を開催!

8月31日(木)、当所にて、中小企業庁 事業環境部 調査室室長 菊田逸平氏をお招きし「中小企業・小規模企業白書の概要」と題した説明会を開催しました。菊田氏は、新型コロナや物価高騰、深刻な人手不足などにより中小企業・小規模事業者は、引き続き厳しい状況にあり、マクロ経済環境が激変する時代を乗り越えるために、価格転嫁に加え、国内投資の拡大、イノ

ベーションの加速、賃上げ・所得の向上の3つの好循環を実現していくことが重要示であると述べました。

また、地域経済を下支えする事業者について、「支援組織や自治体のサポートを得ながら、地域経済の持続的発展を担っていくことが重要」と説明され、事業者はもちろん支援機関、自治体同士の連携・切磋琢磨を促していくことが重要と示されました。



説明会の様子



菊田逸平氏

青年部  
だより

## 糠漬けの作り方学ぶ 8月定例会「みんなで仲良く発酵体験ワークショップ」

8月定例会「みんなで仲良く発酵体験ワークショップ」は8月20日(日)、パトリアの里山里海キッチンで開かれました。メンバーとその家族が講話や糠(ぬか)漬け作りを通じ、「発酵半島」として知られる能登地域の豊富な発酵食文化に理解を深めました。

糠料理研究家の小紺有花氏が講師を務め、糠漬け



で食材の栄養価が高まることや、腸内環境の改善に寄与することなど説明しました。また小紺氏の指導のもと、参加者は丸かめ内で糠や糶、唐辛子などを混ぜ合わせて糠床を仕立て、季節の野菜を次々に漬け込んでいきました。



女性会  
だより

## 第3回 女性会deワークショップ 「料理レッスン『スパイスカレーとキッシュ』」を開催

8月9日(水)、当女性会では、「料理レッスン『スパイスカレーとキッシュ』」と題して、パトリア1階の「里山里海キッチン」にて、当会会長沢野千穂子氏が講師を務め、開催しました。当会員、12名が参加しました。

沢野講師のレクチャーを受け、普段挑戦することができない「キッシュ」とクミン、ターメリックなどの香辛料から、「スパイスカレー」を作りました。初めにキッシュの材料、ミニトマト、ほうれん草、ベーコンなどを炒め、卵や生クリームを混ぜてから、オーブンで加熱し、その間に、何種類もの香辛料を使った「スパイスカレー」に取りかかりました。上手に焼けたキッシュや香り豊かなスパイスカレーが完成し、とても有意義な時間を過ごしました。

当女性会では、6月から毎月1回、「当女性会会員」や「地元で活躍する方」を講師にお招きし、「女性会deワークショップ」を開催しています。次回、9月25日(月)には、当会会員の長竹幸子氏(能登島Sans-souci)を講師に「初めてでも出来る【日本画ぬりえ®】」の開催を予定しております。



## 2023年全国あんざんコンクール七尾大会



県内10位以内受賞の皆さん

そろばんの振興と技術の向上をはかるため、日本珠算連盟・七尾珠算連盟では7月2日(日)、「全国あんざんコンクール」が開催しました。

県内5会場で327名、七尾会場では小・中学生13名が参加して、日頃の練習の成果を競い合いました。県内10位まで入賞者は9名と好成績を収めました。入賞者は次の皆さんです。

◎小学校2年生の部

第1位 青木 つばさ  
(天神山・県1位)

◎小学校3年生の部

第1位 戸代原 瑛太  
(山王・県2位)

第2位 大谷内 侑珠  
(小丸山・県5位)

◎小学校4年生の部

第1位 川尻 幸輝  
(山王・県6位)

◎小学校5年生の部

第1位 青木 未来  
(天神山・県2位)

第2位 道下 沙織  
(鳥屋・県4位)

◎小学校6年生の部

第1位 萩 文哉  
(鳥屋・県1位)

◎中学校2年生の部

第1位 山下 結衣  
(七尾東部・県2位)

◎中学校3年生の部

第1位 大山 彩月  
(鹿島・県11位)



なお、萩文哉君は、5月に行われた「石川県珠算競技選手権大会」においても優勝しています。

# N-As(エヌアス) 通信

ななお経営支援センター(N-As)  
ななお創業応援カルテット  
石川県よろず支援拠点能登サテライト

## 七尾(N)の明日(As)の経営/経営のなやみ、なんでも、お手伝い

### 八百屋さんから学ぶ! 店舗の活性化セミナー

8月10日(木)、「八百屋さんから学ぶ! 実店舗の活性化セミナー」を開催しました。

内容は、「あるスーパーの運営方法の紹介」「そのスーパーの運営方法から学ぶこと」「そのスーパーの売価・粗利管理」「八百屋さんから学ぶこと」です。

バーチャル、リアル各店舗、業態垣根なしの品揃え等、お客様の買場が多様化している中、また、自動発注、無人店舗等の効率的な店舗運営が進められている昨今、リアル(実店舗)でニッチトップ(局所でNo.1)を実現している店舗・マーチャンダイジングモデルの事例を紹介しました。

お客様のためにならないことを削減し、お客様の真

のニーズに対応し、効率より効果を重視した事例と、八百屋さんの科学的店舗運営方法の紹介です。

店づくりとその運営方法等、日々の業務への活力となる事例紹介ですので、ご興味のある方は、七尾商工会議所内よろず支援拠点までお問合せください。



## 失敗しない! 起業を目指す人のための させない! 「七尾創業アカデミー」始まる



七尾で創業を目指している方々に、専門家が経営のいろはやノウハウを伝える「七尾創業アカデミー」(ななお創業応援カルテット主催、石川県中小企業診断士会共催)が8月8日(水)に開講しました。24人が参加を申し込み、全8講のカリキュラムで学びを深めます。

第1講では受講生が「社長」となり、会社運営を模擬体験できるゲームをしました。他の参加者と競い合い、戦略や資金繰りなど経営の流れを学習しました。受講生は、「ターゲットの市場を細かくリサーチしたい」や「どうすれば売上アップするかよく考えたい」などと話し、今後に向けてたくさんのヒントを得たようでした。講師は谷口智彦氏(中小企業診断士)が務め、「この経験が実際の経営にも生きてく」と述べました。



石田京子氏

浅田章大氏

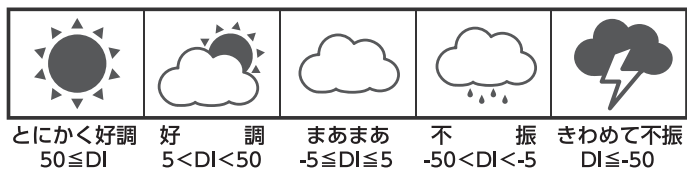
続いて、第2講は22日(火)に開かれ、会計の基本的知識を学びました。

石田京子氏(中小企業診断士、税理士)と浅田章大氏(中小企業診断士)が講師を務めました。石田氏は確定申告や必要な届け出、会計ソフトの活用などについて説明しました。またインボイス制度も解説し、インボイス登録は消費税の仕組みを理解し、慎重に検討する必要があると伝えました。

浅田氏は利益を出すための考え方や創業計画の作成方法などで講義しました。受講生は商売が赤字から黒字に変わる「損益分岐点」算出などの演習を通じて利益を上げるための知識を深め、創業へのイメージを膨らませました。

# 七尾商工会議所「景況・業況動向調査結果報告」 (令和5年4～6月)

当所では、管内の景気動向を把握するため、役員・議員・評議員・会員の皆様にアンケート調査を実施しました。令和5年4月～6月（第1四半期）の調査結果は以下の通りです。



DIディフュージョン・インデックスとは『増加・上昇・好転』の割合(%)から『減少・低下・悪化』の割合(%)を差し引いた指数です。

DI	景況感	売上高	売上単価	仕入原価	資金繰り	採算性
全産業 (今期)	15.5	26.2	48.8	▲56.0	27.4	▲1.2
(来期) 見込み	20.2	28.6	46.6	▲45.2	27.4	2.4
製造業 (今期)	11.5	7.7	61.5	▲53.8	15.4	3.8
(来期) 見込み	15.4	50.0	57.7	▲30.8	26.9	23.1
建設業 (今期)	7.1	▲14.3	35.7	▲78.6	7.1	7.1
(来期) 見込み	28.6	14.3	42.9	▲78.6	28.6	7.1
小売業 (今期)	30.0	40.0	70.0	▲70.0	60.0	10.0
(来期) 見込み	30.0	40.0	40.0	▲70.0	30.0	0.0
卸売業 (今期)	10.0	50.0	20.0	▲60.0	50.0	▲30.0
(来期) 見込み	▲70.0	▲60.0	20.0	▲60.0	20.0	▲70.0
サービス業 (今期)	20.8	54.2	45.8	▲37.5	29.2	▲4.2
(来期) 見込み	54.2	45.8	50.0	▲25.0	29.2	8.3

## 原材料・原油価格の高騰響く 全体の景況感について

本調査期間中(4～6月)の景況感は、前期(1～3月)に比べ「不変」と回答した割合が55%と最も高く、「好転」は17%、「悪化」は28%となりました。来期(7～9月)の見通しについて、「悪化」と回答した割合が26%を占め、「好転」の19%を上回る結果となりました。

仕入原価について、「前期比で上昇」と回答した事業所が72%に上りました。採算性では40%が「前期比で悪化」と回答し、来期の好転を見込んでいる事業所は12%に止まりました。原材料や原油価格の高騰などにより、依然として厳しい経営状況が続いていることがうかがえます。

## コロナ「5類移行」で人流変化

5月に新型コロナウイルスが「5類感染症」に移行し、青柏祭や石崎奉燈祭が通常開催されるなど、市内にも4年ぶりの活気が戻ってきました。「各地でイベントが開催されるようになり、人流が変化してきた」との前向きな声も多く聞かれるようになり、サービス業などでは景況の好転が期待されます。

一方で、コロナの影響で売り上げが減った企業に、実質無利子・無担保で融資する仕組み「ゼロゼロ融資」の返済が本格化しています。5類移行の恩恵が行き届きにくい業界は難局がさらに継続するでしょう。

## 直面している経営上の問題点について

「経費の増加」が24%、「従業員の確保難」が22%を占めました。石川労働局は7月、県内の最低賃金を過去最高額となる42円引き上げ、時間額933円とすることを決定しました。人件費が大幅に増加することで、さらなる経営の圧迫が見込まれます。そして「103万円の壁」を避けるパート労働者らは現在より労働時間を短縮するため、人手不足の加速も懸念されます。

実施期間：令和5年7月8日～7月25日  
対象期間：令和5年4～6月期  
有効回答数：42件(オンライン23件、書面19件)  
回答形式：選択回答(複数回答可)および自由回答

10月1日よりスタートするインボイス制度への対応状況について、26%が「今年度内に対応予定である」と回答しました。また電子帳簿については51%が同様の回答をしました。  
※当所ではインボイスや電子帳簿についてのセミナーを定期的で開催しておりますので、適宜参加いただければと存じます。

## 利他的な祖母の姿、今も鮮明に

「先代から何か引き継いだものはありますか。祖母から思いやりの心を引き継いだと思います。祖母はコツコツ頑張る人でした。腰も曲がり体調が優れない日でも「人のために」と常に尽くしていました。あくまで利他的に生きる姿は今でも目に焼き付いており、商売にも生きています。」

## 寝る間「惜しまないで」

「眠り」について教えてください

日本人の平均睡眠時間が他の先進国に比べ非常に短いのが気になります。特に女性の睡眠時間の短さは深刻な問題です。今では睡眠の研究も進み、生産性を上げるにはしっかりと睡眠をとるべきとの意見が一般的で、「寝る間を惜しんで働く」ことが美德であるという価値観は見直されつつあります。「5時に帰るドイツ人、5時から頑張る日本人（著・熊谷徹）」という本も出版されていますが、豊かな人生と眠りには切っても切れない関係があります。

「寝れば寝るだけ良い。質よりもまずは量」と語るのはアメリカのメジャーリーグで大活躍中の大谷翔平選手。彼は睡眠を重要視しており、一日12時間寝る日もあるようです。近年、アスリートをはじめとして睡眠の大切さは多方面で語られてきています。私もみなさまが量・質ともに良い睡眠を得られるよう、あらゆる手伝いをさせていただきます。

## 「スリープインはこういう店舗ですか」

時の流れとともに人々の意識も変わります。通販販売だけでも商いとして成立する時代。実店舗を持って経営するからには「覗いてみたい」と思わせる工夫が必要になります。そこで寝具だけでなく、ウォーキングシューズやアロマのグッズ、入浴剤など、快適な睡眠への準備ができる商品を



# 既定路線か

置いています。心身ともにリラックスできるドライヘッドスパコーナーも設けました。時代に合わせて商売することは難しいですが、それだけやりがいがあり面白味もあります。



## 新製品開発や資源回収をスタート

「新しい取り組みなどしていますか。他社とタグを組み、能登でとれる素材を使った新製品開発に取り組んでいます。より良い睡眠のため、私がつ知識や経験を他社と共有し、新しい物を生み出していければと思います。」

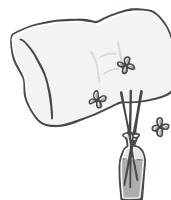
もう一つ、羽毛布団を回収する取り組みもしています。人口減少により捨てられる布団が増加しています。羽毛はダウンジャケットなどに再利用でき、「100年使える」とも言われています。ところが次々と焼却されているのが現状で、あまりにもったいない。そこで回収事業をスタートさせました。より多くの人に呼び掛けて、資源を長く使うことの大切さを再確認していただければと思います。

## 「地域への意識」について

自分たちがどう地域に貢献できるかを考えるようにしています。睡眠に関する情報は膨大ですが、その中でも、私は科学的知見に基づいた正しいものを人々に伝えていきます。そしてここ能登・七尾で生まれた素晴らしい寝具を世界へと発信したいですね。

## 「事業承継」について

社会は急速に移り変わっています。取り残されぬよう、顧客のニーズに添えていかなければなりません。新しいことへの挑戦には不安はつきものですが、「我が道」があるなら自分を信じ行動してみます。この気持ちが大変だと思っています。



# RUNNER

## ～後継者の挑戦～

『RUNNER～後継者の挑戦～』では、先代から事業を引き継ぎ、次世代の七尾を駆ける若手経営者を紹介します。

No.  
1

**Sleep inn (スリープイン)**

4代目・中川裕介さん 妻・磨美さん

千野町の寝具店・ムーミンなかがわは大正8年の創業以降、100余年にわたり七尾市民の眠りを支えています。「眠りの価値を伝え、心からの笑顔を増やす」。4代目・中川裕介さんはこの理念のもと2022年に小丸山台の国道沿いに新店舗「Sleep inn (スリープイン)」を開業しました。純白の平屋を訪ねると、快適な眠りを追求する中川さんの、目の覚めるような情熱がうかがえました。

## 我が道へ



多忙の家業、承継への責任感増す  
 「スリープイン開業までのプロセスを教えてください」  
 実は社会人最初の2年間は家業ではなく都会で働いていました。家業を継ぐのは既定路線だったので、その会社をすんなり辞めて七尾に帰ってきました。家業は人手不足で多忙の毎日。汗にまみれる両親を見て「自分が抜けるわけにはいかない」と強い責任を感じ、このまま寝具業界で生きていこうと決意しました。  
 月日が流れ、欧州の先進的な睡眠事情などを学ぶにつれて、より良い眠りを求めるようになっていきました。スリープイン開業の契機は2020年からの新型コロナウイルス大流行。長い外出自粛期間に眠れぬ人が続出しました。皆が安心して眠れる



よう力になりたい。そこで両親からの心強い応援のもとスリープインを開業しました。これまでの知識を生かし、寝具のみならず快眠のためのグッズを多数揃えました。



〈企業情報〉

社名 Sleep inn (スリープイン)  
 所在地 石川県七尾市小丸山台1丁目19  
 電話 0767-52-9550  
 時間 9:30～19:00  
 定休日 火曜日



<https://sleep-inn93.com/>

**募集してます!! 『RUNNER～後継者の挑戦～』**  
 インタビューをご希望の方は下記申込フォームによりお申込みください。



申込み内容の確認後、担当者から電話にてご連絡を差し上げます。

・YouTube  
 ・instagram  
 ・TikTok  
 ・Facebook



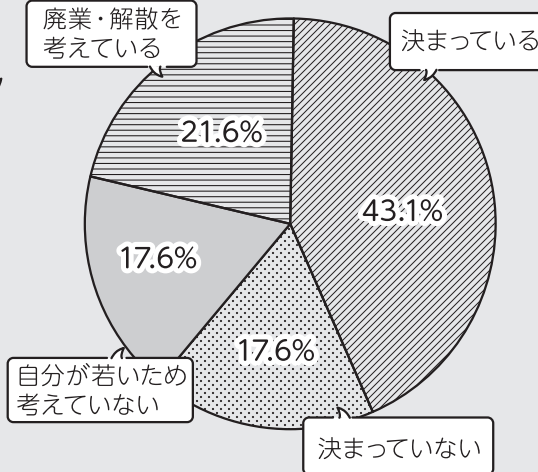
# 七尾商工会議所 事業承継アンケート調査結果

今回のアンケートは、廃業問題の実態を調査すべく、七尾商工会議所に所属するすべての事業所にアンケート票を送付し、実施しました。（有効回答数：51事業所）

アンケート調査にご協力頂いた会員の皆様への調査結果の最終報告は、この会報9月号において、下記のサマリ（概要・要約）の掲載による公表にて替えさせていただきます。

## 七尾市内後継者の有無について

廃業・解散を考えているの事業所の6割は従業員数5人以下。小さい事業所ほど、廃業・解散を選択。廃業・解散する理由の6割は、「後継者がいないor事業の将来性がない」事業と事業用資産の譲渡、売却について、「できない」「できるのか判断できない」との回答が9割を超える。

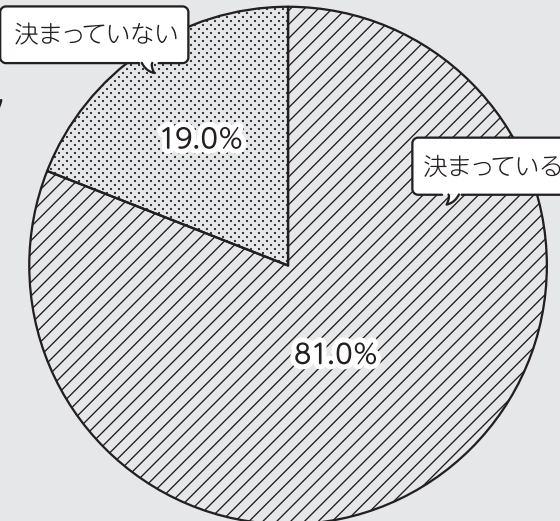


既に後継者が決定している場合、その後継者は、子供が8割弱で社外人材はゼロ。事業承継を予定検討した人のうち、後継者がすでに仕事に従事しているには6割。社外の第三者承継を検討しているのは回答者全体で5%程度。

## 七尾市内事業承継の取り組みについて

後継者の育成に取り組んでいない事業所は承継時期が決まっていない。

昨年までは後継者が親族以外であれば、承継の取り組みが遅れていた。本年度では承継者が従業員等であれば承継の取り組みが行われている。



事業承継の具体的な時期として3～5年以内としている事業所の割合が最も高い。

後継者が親族や配偶者に関係なく、「事業に従事している」と回答した事業所は事業承継に取り組んでいる。

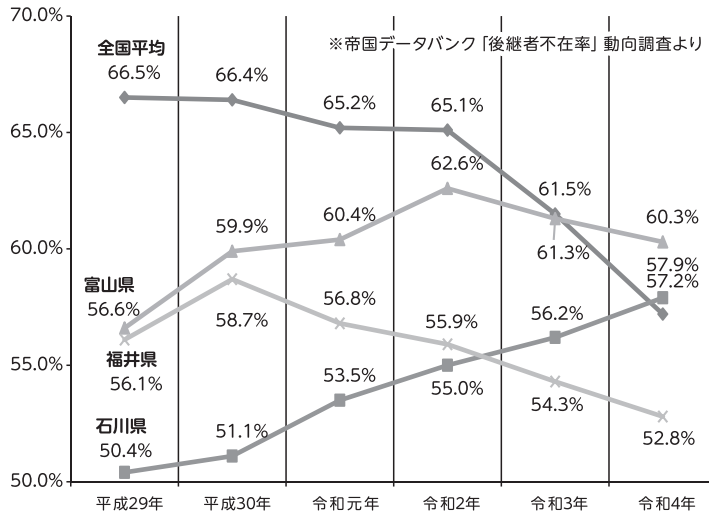
## アンケートの振り返り

- ・代表者が70歳代以上事業所が4割、60歳以上の事業所が6割を超えている。
- ・社外の第三者承継を予定検討しているのは5%未満である。
- ・事業承継者が直系以外の親族や親族以外の役員・社員の場合、事業承継の取り組みが進んでいる。
- ・後継者が決まっている場合においても、継承時期が決まっていない割合が5割を超えていることから計画的な支援が必要である。



## 全国と北陸3県の 後継者の不在率

後継者不在率は全国平均では年々減少しているのに対して、石川県では年々増加しており、後継者が不在、決まっていないという事業者が増加しています。また、令和3年まで、石川県の後継者不在率は全国平均を下回っていましたが、令和4年には石川県の後継者不在率が全国平均を上回り、後継者不足が深刻化しています。



七尾商工会議所 (ななお事業承継相談所)  
七尾市三島町70-1  
TEL 0767-54-8888

石川県事業承継・引継ぎ支援センター ( (公財) 石川県産業創出支援機構 )  
金沢市鞍月2丁目20番地 地場産業振興センター新館2階  
TEL 076-256-1031

## インボイスに向けてのご準備を! 消費税インボイス制度が始まります!

※消費税が記載された事業者間でやり取りされる請求書の制度です。

10月1日から



### 国税庁HPインボイス制度 特設サイト

インボイス制度の概要に関する各種資料、申請手続に関することやQ&A等を掲載しています。登録申請書を提出してから登録通知までの期間の目安を確認できます。

特設サイト



### インボイス コールセンター

0120-205-553  
(無料)

9:00~17:00 (土日祝除く)

インボイス制度に関する一般的なご質問に対応しております。  
※個別相談は所轄の税務署にお電話ください。

### 各種補助金のお知らせ

インボイス制度に対応するためのソフト・ハード等の導入費用等にIT導入補助金による支援があります。

IT導入補助金  
リーフレット

小規模事業者持続化  
補助金リーフレット



税 国 税 庁 [法人番号] 7000012050002

## セミナーのご案内 (受講無料)

セミナー名・日時	講師	申込方法 (QR)
<b>収支計画書の作成と損益分岐点活用セミナー</b> 日 時: 【1回目】 令和5年 9月21日(木) 14:00~15:30 【2回目】 令和5年 9月25日(日) 14:00~15:30 定 員: 5名 (先着順とさせていただきます。)	<b>中嶋 克也 氏</b> 石川県よろず支援拠点コーディネーター 中小企業診断士	
<b>消費税のインボイス制度準備と対策セミナー&amp;個別相談会</b> 日 時: 令和5年 9月26日(火) 15:30~17:00 個別相談: 1社15分間 (事前予約制)	税理士 <b>所司 安輝朗 氏</b> 所司久雄税理士事務所 副所長	
<b>RPA スタートセミナー</b> 日 時: 令和5年 9月26日(火) 14:00~15:30 定 員: 5名 (先着順とさせていただきます。)	<b>守部 和孝 氏</b> 石川県よろず支援拠点コーディネーター	

基本料金無料

# 次世代商業空間で 出店しませんか



鯖江商工会議所主催「バーチャルモール」に当所が参加

最新のデジタルテクノロジーを導入したオンライン商業空間「バーチャルモール」。買い手は高解像3D映像化した工場や販売店舗を「散策」でき、生産者それぞれの情報・想いを動画や写真を通じて瞬時に受け取ることができます。モノづくりのリアルを伝え、購買体験に付加価値を与えることで、顧客のみならずファン獲得に期待が持てます。

**開催概要**

- ・出店期間：2023年12月1日(金)～2024年1月31日(水)
- ・出店場所：オンライン(バーチャルモール)
- ・テーマ：拡張と浮揚(MADE FROM 2024 のテーマ)

**対象**

七尾商工会議所会員(モノづくり企業)先着5社

**応募方法**

電話 0767-54-8888(七尾商工会議所 担当・山口、長田)

**締切**

2023年9月22日(金)

**撮影日**

2023年10月中(応募完了後にご連絡いたします)

**出店料**

無料(オプション追加の場合は貴社負担となります)  
※応募者多数の場合は相談させていただきます。

■備考

ホームページ上の「出展募集」の対象は商工会議所などの経済団体であり、企業等を指すものではありません。(当所の「出展」は既に決定しています) その他、料金や申し込みについてのご質問は、以下の連絡先にお気軽にお問い合わせください。

9月22日(金)

に募集を締め切ります。  
先着順ですので、お早め  
にお申し込みください。



**お問合せ**

七尾商工会議所 担当・山口、長田

TEL 0767-54-888 FAX 0767-54-8811

## 新規会員募集中!

当所では新たに会員としてご加入いただける事業所の方を募集しております。地区内で事業を営んでおられる方であれば、どなたでもご加入できますので、ご希望の事業所がございましたら、ご紹介ください。

年会費	法人	14,000円
	個人	7,000円

【お問合せ】

七尾商工会議所 TEL 54-8888

## 「会議所だよりに広告を載せて みませんか？」



貴社の商品やサービスのPRにご利用ください。



「会議所だより」は七尾商工会議所の会員事業所を始め、市内主要施設、他都市商工会議所に毎月約2000部発行しています。七尾市を中心に貴社の商品やサービスについて幅広く周知したいとお考えの会員の皆様におすすめます。

※発行日は毎月10日前後です。

【お申込・お問合せ】

七尾商工会議所 TEL 0767-54-8888 FAX 0767-54-8811

**チラシ折込料金**

サイズ	料金(税込)
A4	33,000円
A3	66,000円

## 日商簿記検定のご案内

試験日 令和5年 11月19日(日)

場所 七尾商工会議所

**申込み**

- ①窓口・郵便：令和5年10月2日(月)～令和5年10月20日(金)
- ②ネット：令和5年10月2日(月)～令和5年10月22日(日)

**受験料**

1級：7,850円 2級：4,720円 3級：2,850円

**お問合せ**

七尾商工会議所簿記検定担当 TEL 0767-54-8888

# トレンド通信

## 「よさこい祭りから感じた 地域イベントの未来像」

8月9日から12日に高知で開かれた第70回よさこい祭りを訪ねてきました。新型コロナの影響で、4年ぶりの本格開催となりました。157チーム、1万4000人が踊り、観光客も多く詰めかけて、まち中に「よっちょれ！よっちょれ！」の掛け声とよさこい節の音楽が響き、大変な盛り上がりでした。

国内のみならず、海外からの観光客も多く、ホテルはどこも満室。私も予約が取れず、友人宅に泊めてもらったほどの混み具合でした。こうした祭りは地域に活気や、経済的な潤いをもたらすほか、地域の人々の誇りやプライドを育てていることを実感しました。

一方で、3年間の空白は、地方の祭りが抱えるさまざまな課題を明瞭に浮かび上がらせていたとも感じました。人口減少による担い手不足や高齢化、資材などの高騰による運営サイドの財政面の負担増です。開催間隔が空いたことで、メンバーが入れ替わる大学生チームでは、祭りに関するノウハウがうまく後継世代に伝承されないといった問題もありました。

地元メディアがさまざまに報じていた課題の中には、4年ぶりの開催でこれまで以上に意気込む地元と、久しぶりの参加でメンバー集めに苦勞する県外からのチームの間に、規模や準備の面で温度差が生じていたという問題もあったようです。

高知のよさこい祭りに限らず、地方の祭りはどこも同じような課題を抱えています。祭りには、運営サイドと参加者（よさこい祭りでは踊り子）、観覧客と三つのタイプ

の人が関わっています。この3方向のそれぞれに、人口減少やそれに伴う地域経済の縮小などの問題が影響します。このままでは地方の祭りは、かつての隆盛を誇った時代の規模ややり方を維持し続けることは難しいでしょう。

対応策の一つとして、全国各地の祭りでは、さまざまな場面でITやデジタルの力を借りて、効率的な運営や来訪者に対する新たな価値を伝えるといった試みが始まっています。いわば祭りのDX化です。例えば来訪者にはスマホのアプリを通じて、見どころやライブ動画を提供する、従来は紙と郵送ベースだった参加者の登録やそれに対する情報共有をデジタル化することなどです。青森のねぶた祭では、極彩色でつくられるねぶたのデザインを一つの作品として、デジタル技術を使ってアート作品として販売したり、信州の御柱（おんばしら）祭では有料のライブ配信が実施されたりしています。

伝統の継承の面では、過去の祭りを記録した映像や古い写真などを集めてデジタルアーカイブをつくり、後世に伝える活動をしている例もあります。

こうしたデジタルの力を利用して、地域の人たちによる効率的な運用を追求するだけでなく、いかに地域の外にあるヒト、モノ、カネ、情報を地域に取り込むか。持続可能な収益モデルをどうつくるか。祭りという地域文化に根差した公共性の高いイベントを通じて、地域外との関係を構築し持続できる仕組みをつくることが求められています。



日経BP総合研究所  
上席研究員

渡辺 和博

わたなべ かずひろ

### プロフィール

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に「地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり」（日経BP社）。

### 行事カレンダー 2023

#### 9月 September

- 16⊕ 職員採用試験（一次）
- 17㊦
- 18㊦
- 19⊗ 七尾創業アカデミー第4講
- 20⊗ 事業承継相談会  
総務委員会
- 21⊕ 日本商工会議所 第137回通常会員総会  
収支計画書の作成と損益分岐点活用セミナー
- 22⊕ 日本商工会議所青年部 第43回北陸信越ブロック大会 射水大会
- 23⊕ 日本商工会議所青年部 第43回北陸信越ブロック大会 射水大会 青年部定例会
- 24㊦ 日本商工会議所青年部 第43回北陸信越ブロック大会 射水大会  
女性会deワークショップ「初めてでも出来る【日本画ぬりえ】」
- 25㊦ 収支計画書の作成と損益分岐点活用セミナー  
北陸信越ブロック商工会議所会頭会議
- 26⊗ 七尾の未来構想委員会  
消費税のインボイス制度準備と対策セミナー&個別相談会  
RPA スタートセミナー
- 27⊗
- 28⊕
- 29⊕ 職員採用試験（二次）
- 30⊕

#### 10月 October

- 1㊦
- 2㊦
- 3⊗ 七尾創業アカデミー第5講
- 4⊗
- 5⊕ 正副会頭会議
- 6⊕
- 7⊕
- 8㊦
- 9㊦
- 10⊗ 女性会deワークショップ「氷引教室」
- 11⊗ 志賀原子力発電所視察  
無料法律相談会
- 12⊕
- 13⊕
- 14⊕
- 15㊦



アクサ生命



みんなと  
会社の未来を  
健康に。

Know You Can

そう。あなたなら、できる。

AXA-A2-2209-1161/9WD 「健康経営<sup>®</sup>」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。



健康経営アクサ式

### やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がり始めている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。心と身体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために、アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 北陸支社 金沢営業所  
〒920-0918 石川県金沢市尾山町9-13 金沢商工会議所会館 3F TEL 076-221-7728